

県内で交通死亡事故が4日連続して発生

三重県内におきまして、令和6年5月25日（土）から同月28日（火）までの4日間、交通死亡事故が連続して発生（発生市：亀山市1件、松阪市2件、伊勢市1件）し、4人の方が犠牲となりました。交通死亡事故の状況は以下のとおりです。（報道文から抽出）

～ 県内では今年に入り、18件発生し、18人が犠牲に（前年比－10人） ～

4日連続して発生した交通死亡事故の状況

- 1件目（車両相互正面衝突）
 - ・ 発生日時場所 5月25日（土）午前8時25分頃、亀山市関町坂下地内 国道1号
 - ・ 事故の状況 一方通行を逆走した普通乗用車（菰野町、77歳、男性）と大型自動二輪車（県外、61歳、男性）が正面衝突し、自動二輪車の運転手が死亡。
- 2件目（車両相互出会い頭事故）
 - ・ 発生日時場所 5月26日（日）午後6時30分頃、松阪市大河内町地内 国道166号
 - ・ 事故の状況 一時停止規制のある交差点において、軽四貨物車（松阪市、83歳、男性）と普通乗用車（松阪市、58歳、男性）が出会い頭に衝突。軽四貨物車の運転者が死亡。
- 3件目（車両単独衝突）
 - ・ 発生日時場所 5月27日（月）午後5時00分頃、伊勢市宇治浦田町地内 市道
 - ・ 事故の状況 稼働先の駐車場から道路に進入した普通乗用車（伊勢市、81歳、女性）が、電柱および用水路ガードレールに衝突。普通乗用車の運転者が死亡。
- 4件目（人対車両）
 - ・ 発生日時場所 5月28日（火）午後7時15分頃 松阪市西黒田町地内 県道
 - ・ 事故の状況 単路において、軽四乗用車（松阪市、21歳、女性）が中型トラック後部で荷下中の男性（松阪市、77歳）に衝突。軽自動車と中型トラックに挟まれた男性が死亡。

三重県の交通死亡事故発生状況（前年比：－9件、－10人）

- 交通死亡事故の発生状況（5月29日現在）

三重県内では、交通事故死亡事故が**18件発生し、18人**が犠牲となりました。

四日市南地区では、3月3日（日）、午前0時5分頃、末永町で発生した人対車両の死亡事故と、4月15日（月）、午前4時00分頃、海山道町で発生した車両相互の出会い頭事故とで、2人が犠牲となっています。
- 交通死亡事故の特徴
 - ・ 年代別：高齢者～8人（運転：4、同乗：1、自転車：1、歩行者：2）、若年者～1人、その他年齢～9人
 - ・ 類型別：人対車両～5人、車両単独～6人、正面衝突～3人、出会い頭～3人、車両相互その他～1人
 - ・ 曜日別：土日祝～9人（土：3人、日：5人、祝日：1人）、平日～9人（月：5、火：1人、水：2人、木：1人）
 - ・ 路線別：国道～10人（R23：3人、R166：2人、R306：2人、R1：1人、R165：1人、R260：1人）
高速道～1人、県道～1人、市町道～4人、路外施設～2人
 - ・ 昼夜別：夜間～9人、昼間～9人

皆で死亡事故の発生を止めましょう！

STOP 交通死亡事故！